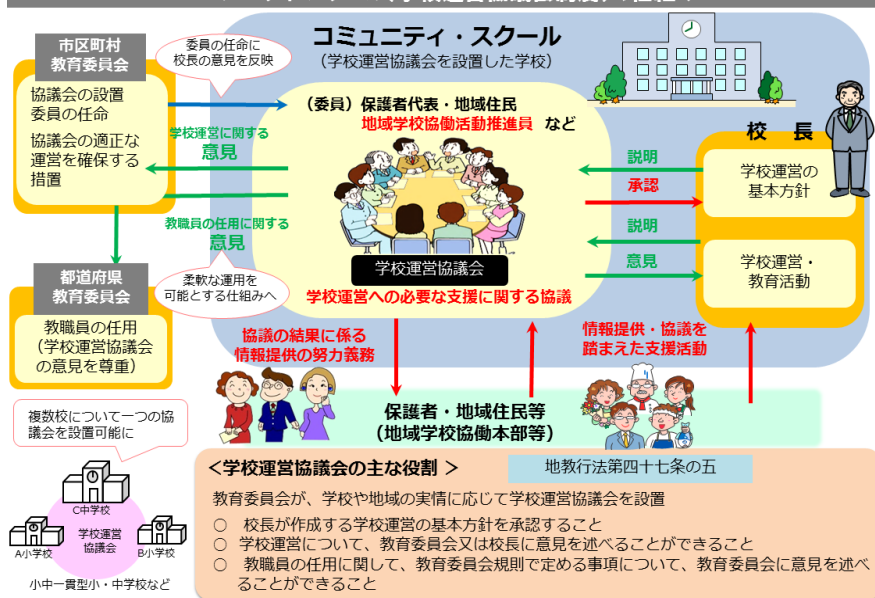




学校、保護者、地域住民が、どんな“しかべっ子”を育てたいか考え、情報を共有する「鹿部町合同学校運営協議会」。地域とともにある「コミュニティ・スクール」の推進を目指し、意見を出し合う“話し合い”を行っています。本通信では、第1回協議会の内容と、第2回協議会の内容をお知らせします。

学校運営協議会は、学校運営への必要な支援について話し合う協議会であり、鹿部町では幼稚園、小学校、中学校全てに設置していますが、小さな町の特性を活かし、合同で運営しています。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



委員構成

鹿部町合同学校運営協議会は21名の委員で構成されています。

- ①地域有識者 6名
- ②各学校PTA 6名
- ③各学校の園長、校長、教頭、教務主任 等 9名

学校運営協議会の主な役割

- ①学校経営方針の承認
- ②保護者や地域による教育活動への参画や支援・計画の承認
- ③学校の運営状況について評価

第1回合同学校運営協議会

令和2年5月 書面会議

「学校経営方針」の承認を行いました

第1回協議会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、書面会議にて実施しました。内容は、学校運営協議会の主な役割の1つである「幼稚園、小学校、中学校の学校経営方針の承認」についてでしたが、全員一致で承認されました。

～ 学校経営方針 ～

学校経営方針は、教育目標、経営の重点、特色ある教育活動、三者連携、その他の5項目で構成されております。

令和2年度における幼稚園、小学校、中学校の『重点教育目標』は次のとおりです。

【幼稚園】最後まで努力する子

【小学校】自分の思いや考えを表現できる児童の育成

【中学校】自らを律し 自分を高める 生徒の育成

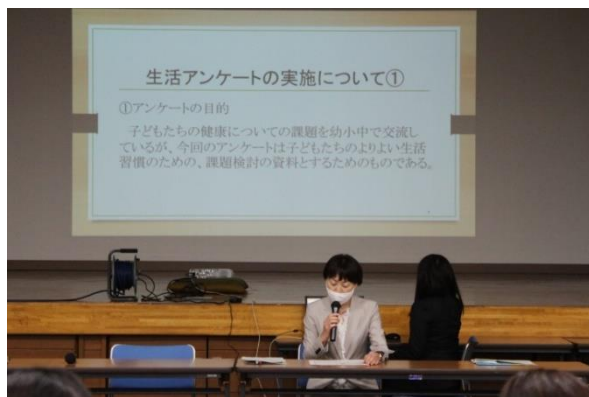
※学校経営方針の詳細については鹿部町HPでご覧いただけます。

第2回合同学校運営協議会

令和2年10月20日(火) 中央公民館

「子ども達の『健康』」 をテーマに話し合い

第2回協議会では、「子ども達の『健康』について」をテーマに、話し合いを行いました。鹿部町教育研究所(※1)保健指導部の児島部長から、昨年実施した「生活アンケート」「健康診断(歯科)」の結果をもとに、鹿部町の現状と課題を説明いただき、その後グループ協議を実施し、様々な意見を出し合いました。



※1 鹿部町教育研究所とは、幼稚園、小学校、中学校、教育委員会の教職員が「育てたい子どもの姿」を共有し、教育課程、研究、生活指導、特別支援教育、保健指導、事務、事業の7部会において研究協議・実践を行っている機関です。

【協議された主な内容】

児島部長から「子ども達の虫歯未処置者の割合は全国と比較すると圧倒的に高い数値である。」と実際の数値を基に説明がなされると、各委員は一様に驚きをもって受け止め、虫歯になったら放置せず治療することが大切であるとしながらも虫歯にならない子どもの育成や「予防」することの重要性について様々な意見が出されました。

虫歯未処置者の割合 … 虫歯はあるけど治療していない子どもの割合！！

学校種	地域	平成29年	平成30年	令和元年
しかべ幼稚園	鹿部	73.7%	38.1%	47.8%
	全国	21.0%	21.5%	19.2%
鹿部小学校	鹿部	58.3%	65.7%	55.5%
	全国	22.9%	22.2%	21.7%
鹿部中学校	鹿部	56.8%	72.6%	51.1%
	全国	16.2%	15.0%	14.2%

なんと

約2.5倍

約2.5倍

約3.5倍

委員から出された主な意見

- 歯磨きの仕方、仕上げ磨き等に加え食生活の重要性等、「予防」の大切さを情報を交えて、繰り返し周知することが重要ではないか。
- 通院の時間を確保しやすい長期休業中等に虫歯の治療に通う習慣付けを行うのも良い。
- 子ども達の意識も大切。歯磨きのスローガン等を募集して自ら歯磨きを進んで行う子どもの育成をすることも必要ではないだろうか。

話し合いの様子



※本協議会に用いた資料は鹿部町HPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。